



生徒指導と特別活動・修学旅行

(続) 学級指導の基本的事項

(前号まで)
四、教科の指導を支える生徒指導
五、特別活動の展開を支える生徒指導
六、「自然教室」と生徒指導・特別活動

学級会活動と学級指導

五、特別活動の展開を支える生徒指導
1、学級指導と特別活動(前号)

これに対して、学級会活動は学級会の構成員として生徒各自がなんらかの役割を分担し、日常生起する学級生活にかかわる諸問題について共同解決をはかる点に特徴をもつ。
したがって、旅行の行事(修学旅行)に関連して、とりわけ学級会活動を通じて、計画的な指導を必要とする。
(1) 指導のねらい・観点
学級指導は、四つの内容事項をそれぞれ例示項目について主に指導する。生徒が学校生活全般を通じて現在直面している課題を、学級という集団場面で取り上げて、問題解決の援助を行うこととなる。また、それを通じて、生徒個々の個性伸長を図ることとなる。

修学旅行の場合

文部省教科調査官 高橋哲夫

学級指導の場として、指導者が本来の在り方とならう。しかし実際には「立派な修学旅行をみんなの力で成功させよう」という統一主題で、学級の時間、両者を分けないで指導することの方が、より効果的であるといえよう。
(2) 指導のすべ(教師の指導性と生徒の自発的活動)
学級指導の場として、指導者が本来の在り方とならう。しかし実際には「立派な修学旅行をみんなの力で成功させよう」という統一主題で、学級の時間、両者を分けないで指導することの方が、より効果的であるといえよう。
(3) 指導の過程(学習の展開)
学級指導では、共通の主題に基づいて学級全体の生徒が共に考える、「共同思考」が行われ、文化についての効果的な課題設定のしかたの場合、生徒は互いに意見を発表しあう過程で、その特質であるといえる。

自然教室・野外活動研究会

修旅と密接に関連

近畿二府四県公立中学校修学旅行委員会(南裕之会長)では、四月二十六日、同委員会事務局(助全修協大阪事務所)にて「修学旅行・自然教室・野外活動研究会」準備会を開催した。同委員会は(助全修協)修学旅行研究会とともに、修学旅行の教育研究、環境条件整備等の面から、その改善上の事業を推進し、今日に至っているが、本年度文部省において、新規重点事業として「自然教室推進事業」を実施することになったので、現行の修学旅行と野外活動と密接な関連をもつて、より望ましい教育効果があるよう、速やかな学校現場への理解と普及をはかるべく研究会を開催することになった。

関修委第一回運営委ひらく

関東地区公立中学校修学旅行委員会(高橋常校長)では、五月十日(木)昭和五十九年度第一回運営委員会を東京文化会館において開催した。会議は午後一時に開会、会長

59・4月

教育界のうごきから

文部省、登校拒否に手引書

登校拒否の子どもが急増し、深刻な問題となっているが、文部省は3日登校拒否問題を中心とした教師用の生徒指導資料集(手引書)を作成、発表した。この資料集は、登校拒否を原因と症状から六つのタイプに分類し、それぞれの型に応じて具体的な指導の在り方や実際の指導事例を示したものである。

文部省、「いじめ」対策に手引書

非行、登校拒否と並び、学校現場の三大病理とも言われる「いじめ」問題について、文部省は小学校教師用の指導資料集(手引書)を23日全国の教育委員会と小学校に配布した。この「児童の友人関係をめぐる指導上の諸問題」と題する手引書では、いじめっ子をめぐる指導事例(八つのタイプに分け)を挙げ、対人関係に弱い現代っ子の特質に対し、教師と父母の連携の不可欠を指摘している。

日教組が、臨時大会を開く

日教組は、政府の教育改革構想に対する闘争方針について、組織の意志統一を図るため、13日、日本教育会館において臨時大会を開いた。執行部案は、政府の臨時設置構想に対して反対、教員免許状を特修、標準、初級の三種にする教員免許法改正案と有利子奨学金を導入する日本育英会法改正案を阻止しようとするもの。

会議は、反主流派が提出した「臨時設置断固不参加」の修正案を否決する微妙な動きを示して、注目された。また、日教組の「教育改革国民プラン」の構想を明らかにした。

臨時設置法案、国会審議始まる
衆議院は25日の本会議で、教育改革を目指す中曽根内閣にとっての重要法案の一つである「臨時教育審議会設置法案」に関する趣旨説明を行い、同法案審議をスタートさせた。

同設置法案は「教育基本法」の精神にのっとり、社会の変化、文化の発展に対応する教育の改革、実現を図る(第一条)ため、首相の諮問機関として総理府に3年間の期限付きで審議委員会を置くこととするものである。

修学旅行用の県内紹介ビデオテープを作製

三重県

七月六日(大阪)において開催する研究会には協賛参加することになった。
修学旅行用の県内紹介ビデオテープ(約三十分)を作製し関係各方面へ送付した。内容は三重県の美しい自然、豊かな歴史と文化を総合的に紹介する総集編で歴史コース(伊勢・松阪、木曾川・伊賀上野)と自然科学コース(北勢、南勢)に分けて

日本ライン犬山地区修旅懇話会ひらく

犬山地区観光協会主催の、日本ライン犬山地区修学旅行誘致懇話会が、四月十八日東京のホテル国際観光で開催された。

ビデオによる観光映画「犬山の四季」の上映の後、犬山城、ライントリ、モンキーセンター、明治村、リトルワールド等の観光地や宿泊施設の紹介と、出席した各旅行業者との質疑応答が行われ盛況のうちに終了した。

「大和路を語る会」

主催 奈良県

奈良県では、修学旅行のための「大和路を語る会」を全修協ほかの後援により、つぎの日程で開催する。
「大和路を語る会」は、修学旅行受入対策の一環として例年開催しており、各中・高等学校修学旅行担当者、旅行業者との意見・情報の交換、奈良県の古文財の紹介、講演が予定されている。
▽長崎会場 六月六日(長崎市民会館)▽福岡会場 六月七日(福岡市民会館)▽大分会場 六月八日(大分市会館)いずれも十時三十分開会。

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。静寂のなかに憩いのひととき。
<修学旅行の専用旅館>
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460-4-8595(代表)

新しい修学旅行の幕あけ!
洋上体験学習
貸切専用外航純客船 国内、海外へクルーザー
さんふらわあで航く修学旅行
●阪神-別府直航大型フェリー(毎日1便) ●阪神-別府航路(毎日2便)
★貸切船こはく丸(3,000ト)もご利用ください。
お問合せは
関西汽船
●営業部営業課: 大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031
●東京支社: 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ

「今日」に触れ、学び、修める、モトピア体験。
興味こそ学びの原点。モータリゼーションへの興味を通して、若者のこころに語りかける有意義な修学旅行が多くのご支持をいただいています。
エンジョイ教室、工場見学、実際に運転できるのりもの... ゆたかな自然のなかで、触れて、確かめて、楽しみながら理解する。それがモトピアでの修学旅行です。鈴鹿サーキット、多摩テックには、そんな意義深い体験を快適なものにする施設がいろいろ。リラックスできる専用ホテルでの食事や、キャンプ場での野外炊飯をはじめ、旅の夜を彩るファイアーストームの解放感に、忘れ難い思い出がつかれることでしょう。
●修学旅行専用ホテル
●エンジョイ教室
●ファイアーストーム
●鈴鹿サーキット製作所
防火優秀施設 消防長官賞受賞
緑のモトピア
多摩テック
〒191 東京都日野市程久保1 ☎(0425)91-0820
●京王線多摩動物公園駅下車直達バス
ご視察のお申し込み、資料ご請求は...
モトピア
名古屋営業所/修学旅行課: 〒450 名古屋市中村区名駅3-12-12
竹生ビル ☎(052)571-7176
本社/東京営業所: 〒104 東京都中央区八重洲2-6-20
ホンダ八重洲ビル ☎(03)274-5821
大分営業所: 〒530 大阪府北区芝田2-6-30
梅田清和ビル ☎(06)372-1526